

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	63.6	13.6	18.2	4.5
女子	56.5	21.7	13.0	8.7

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	59.1	31.8	9.1	0.0
女子	65.2	30.4	0.0	4.3

運動やスポーツをどのくらいしていますか  
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日 くらい	月に1~3日 くらい	しない
男子	45.5	40.9	9.1	4.5
女子	21.7	52.2	13.0	13.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.89	18.05	29.89	35.79	41.84	9.36	145.37	23.05	49.59
女子	17.35	16.27	36.32	34.14	29.91	9.98	131.77	13.32	50.76

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合や児童の割合が、前年度に比べて大幅に減少している。(男子16.9%、女子13.5%)

体力面

・男女ともに県平均値かつ全国平均値未満の種目が多いが、過去5年間鑑みると「反復横跳び」「20mシャトルラン」に課題がある。(持久力、瞬発力)

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・運動に対する気持ちを高め、好きになるために「できた!」「楽しい!」という達成感、成功体験が味わえる運動の導入。(ミニゲーム、細分化したハードルの設定)  
・距離を決める持久走ではなく、時間を決めて走り続ける時間走を大会として行う。(ペース・ラン・チャレンジ大会)

体育の授業以外で行う取組内容

・体力を高められる場を設定する。(握力計、ゴムチューブ、垂直跳び測定エリア等を設置し、自由に身体を動かせるようにする。)

2026年度(R8年度)の  
重点目標値

- 運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合を、男女とも85%以上にする。
- 「反復横跳び」を男女とも県平均値との差を-3点以内にする。(今年度男子-4.85点、女子-4.33点)
- 「20mシャトルラン」を男女とも県平均値との差を-4回以内にする。(今年度男子-4.77回、女子-5.88回)